

# 活用しよう 天草産木材!

木材は断熱性が高く、ぬくもりや調湿・衝撃緩和作用があり、吸音にも効果があるなど、すばらしい素材です。また、木材を利用することが健康な森林づくりにつながります。ぜひ皆さん、天草産木材を活用しましょう。



平成22年度熊本県木材利用大型施設コンクール「くまもと県産材振興会賞」受賞

天草市宮鬼池港フェリーターミナル  
(平成22年完成：五和町鬼池)

市では、平成25年に「天草市木材利用促進基本方針」を策定。公共建築物の整備や公共土木工事を実施するときは可能な限り天草産木材を活用するように、努めています。また、市有林と天草地域森林組合が整備した森林は、適正に管理された森林を認証する制度「SGEC」の認証を受けており、この認証林からできた木材を積極的に活用することにしています。



亀川小学校・特別教室棟  
(平成24年完成：亀場町亀川)



※校内装の下地材に天草産木材を使用

五和小・中学校  
(平成26年完成：五和町御領)

市では天草産木材の活用に向けた取り組みを進めています!

天草産木材で家を建てませんか

天草産木材を利用した住宅に助成

住宅に使う木材は、その土地で育ち、生産されたものもっとも適しているといわれています。市では、市内に住所がある人、または市内に移住する人が、みずからが住む住宅に一定量(額)の天草産木材を利用して、新築、増改築した場合、最高30万円を助成する制度があります。詳細は、本庁(別館)・農林整備課 ☎11111へお尋ねください。



助成制度を利用して良かったです!

▶助成制度を利用して今年9月に家を新築した立川さんご家族

## ◆補助金の内容

種別	天草産木材使用量	補助金の額
新築	10㎡以上使用	天草産木材の使用量×1万5千円(上限20万円)
増改築	2.5㎡以上使用	〔天草産木材の使用量×2万円(上限30万円)〕

※〔〕内は、森林認証材を50%以上使用した場合。

天草産

# 木材ができるまで

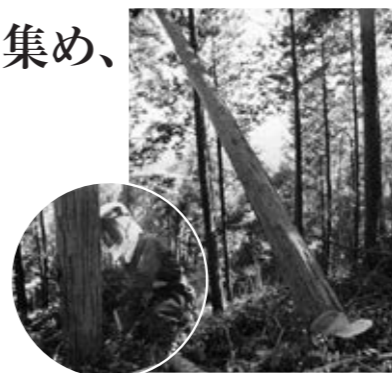
現在、天草で生産されている木材は、そのほとんどが間伐した木を木材にした“間伐材”です。

どのようにして天草産木材はできるのでしょうか。天草地域森林組合にご協力いただき、その流れを追いました。



## 1 木を切り、集め、運び出す

チェーンソーで木を切り、グラブバックホウという機械を使って山の斜面から木を引っ張り出します。



その後、木の長さをそろえて切り(丸太にする)、フォワーダと呼ばれる運搬車に積んで山の下まで運び出し、トラックに積み込みます。

## 2 木(丸太)を選別する

切り出した丸太は、楠浦町にある天草地域森林組合本所に持ち込みます。同所が導入している木の選別機を通して、木の長さ・径・曲がりの程度に応じて自動でより分けま。



## 3 セリにかける

より分けた丸太は、同所で毎月1回開かれる「木材市」にかけられます。市内外の製材業者などが参加し、丸太のセリが行われます。



## 4 丸太を木材にする

その後、製材所に持ち込まれ、機械を使って柱や板などに加工します。



完成!



数カ月乾燥させてできあがり。